事業名	コミュニティ活動支援	事業コード	1066010	計画コード	11-1-1

款	02	総務費	項	08	自治振興費	目	01	自治振興総務費

所属名（部局・課）	市民環境部	市民活動推進課	担当名	協働推進担当
施策	11-1	コミュニティ活動の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民・地域活動団体
意図・目的	地域コミュニティ活動が活性化し、新たに地域活動に参加する市民が増える。地域活動団体が自立し、充実した団体運営・事業展開が行える。
活動概要	自治会及び自治会連合会における活動の支援や、コミュニティ協議会における各委員会（美しいまちづくり推進、緑化推進運動、市民ふれあい、青少年問題対策、広報）活動の支援、啓発機材の貸し出し等を行っている。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	コミュニティ活動の満足度	%	―	―	―	50	50	50
	②	自治会加入率	%	38	37	36	50	40	40
	③	自治会年平均自主事業	事業	13.9	18.8	―	25	25	25
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	16,957	15,718	19,011		16,261	不用額
		決算額	千円	15,390	14,463	17,354			1,657
	財源内訳	一般財源	千円	13,290	13,463	14,254			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	2,100	1,000	3,100			91.3%

成果の説明

【自治会】
自治会補助金：9,603,500円（94自治会）
【自治会連合会】
自治会連合会補助金：4,826,080円
自治会連合会主催事業
①防犯パトロール：2回（4/9、12/10）
②クリーン・オブ・和光：3回（6/18、11/19、2/25）
③地域防災訓練：1回（6/25）
④地区懇談会：2回（《前期》7/3～7、《後期》2/9）
⑤広報紙「自治連わこう」発行：2回
【コミュニティ協議会】
コミュニティ協議会補助金：400,000円
コミュニティ協議会主催事業
①心から感謝表彰：1/16（被表彰団体 1団体／被表彰者 3名）
②つるし雛教室：4回
③つるし雛展示：展示ホール（11/4～12）、南公民館ロビー（11/17～12/22）、白子コミセンロビー（12/19～2/1）、わぴあ複合施設（2/1～26）、市庁舎1階ホール（2/9～26）、サンアゼリア大ホールホワイエ（2/26～3/15）
④コケ玉講座：12/7
⑤わこうっちかるた遊び：下新倉学童クラブ、諏訪学童クラブ
⑥あいさつ運動：8/30～9/5
⑦広報紙「コミュニティ協議会だより」発行：1回

【備考】
指標①コミュニティ活動の満足度の令和3～5年度は、市民意識調査がなかったため実績値なしとしている。
指標③自治会年平均自主事業の令和5年度実績値は、7月以降に確定するため実績値なしとしている。

3. 事業の課題

課題	地域活動の中核を担う自治会の加入率が減少傾向である。また、地域コミュニティの推進を図る必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☑ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） 今後も自治会及び自治会連合会への支援と、活動団体と連携を取りながら地域コミュニティにつながる事業を展開していく。

事業名	市民まつり	事業コード	1067002	計画コード	11-1-2

款	02	総務費	項	08	自治振興費	目	01	自治振興総務費

所属名（部局・課）	市民環境部	市民活動推進課	担当名	コミュニティ担当
施策	11-1	コミュニティ活動の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民
意図・目的	市民相互の連帯感とコミュニティ活動を醸成すると共に、和光の歴史と文化への理解を深め、新しい文化を創造し、緑と人間の自然な調和の保たれたまちづくりが形成に資することを目的とする。
活動概要	市民のふれあいの場として、市内の市民団体で実行委員会を組織し、市民との協働により市民まつりを実施する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	市民まつり実行委員会の開催数	回	1	6	5	5	5	5
	②	市民まつり実行分科会の開催数	回	ー	8	8	8	8	8
	③	来場者数	人	ー	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000
	④	市民ひろばステージでの市内の文化・歴史の紹介数	団体	ー	4	4	6	6	4
	⑤	協賛企業数	社	ー	78	89	70	80	90
費用	事業費	予算額	千円	0	8,000	8,000		8,000	不用額
		決算額	千円	0	8,000	8,000			0
	財源内訳	一般財源	千円	0	8,000	8,000			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	0	0	0			100.0%

成果の説明

○協賛金額　1,980千円
【内訳】　企業　89社　1,870千円
個人・団体　33件　110千円

3. 事業の課題

課題	近年、人件費や運搬費等の高騰に伴い、補助金だけでのまつり運営が厳しくなっている。そのため、まつりの運営を維持するためにも、自主財源の確保が急務となっている。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☑ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） 自主財源の確保に努め、まつり運営の維持、来場者が楽しめるイベントの充実を目指したい。

事業名	コミュニティ施設管理運営	事業コード	1074001	計画コード	11-1-3

款	02	総務費	項	08	自治振興費	目	02	コミュニティ施設費

所属名（部局・課）	市民環境部	市民活動推進課	担当名	コミュニティ担当
施策	11-1	コミュニティ活動の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市内在住・在勤・在学者
意図・目的	市民相互の連帯感を醸成し、心豊かなコミュニテイ形成を図り、地域住民の手により、コミュニティ施設の管理運営が行われるようにする。
活動概要	コミュニティセンター4館と地域センター5館のコミュニティ施設において、施設管理を地域住民等で構成された管理協力委員会に委託し、自治会や市民団体などの活動拠点を提供する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	年間利用者数	人	47,783	62,452	77,399	71,000	80,000	80,000
	②	団体登録数	団体	700	772	837	950	900	900
	③	施設稼働率	%	18	27	29	28	30	30
	④								
	⑤								

費用			単位	3年度	4年度	5年度	5年度	6年度	7年度
事業費	予算額		千円	65,887	61,988	66,236		68,337	不用額
	決算額		千円	63,883	59,889	61,745			4,491
	財源内訳	一般財源	千円	63,558	59,473	61,248			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	325	416	497			93.2%

成果の説明

1 利用状況

コミセン

	新倉	牛房	白子	白子吹上	合計
回数	480	816	1,179	1,339	3,814
人数	4,257	5,917	13,490	9,056	32,720

地域センター

	白子宿	新倉北	本町	南	向山	合計
回数	397	1,785	1,871	453	1,465	5,971
人数	4,030	20,326	10,282	3,674	6,367	44,679

2 団体登録数

コミセン

	新倉	牛房	白子	白子吹上	合計
登録数	57	71	149	87	364

地域センター

	白子宿	新倉北	本町	南	向山	合計
登録数	33	121	184	61	74	473

3. 事業の課題

課題	コミュニティ施設で団体登録数や稼働率に差があるため、活性化を図る必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☑ このまま継続　☐ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） コミュニティ施設は、地域の活動拠点として必要な施設である。今後も、地域特性を熟知した管理協力委員会と協力し、利用者にとって快適な施設を目指し、更に、DX化も推進し改善に努めたい。

事業名	コミュニティ施設整備	事業コード	1075001	計画コード	11-1-4

款	02	総務費	項	08	自治振興費	目	02	コミュニティ施設費

所属名（部局・課）	市民環境部	市民活動推進課	担当名	コミュニティ担当
施策	11-1	コミュニティ活動の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市内在住・在勤・在学者
意図・目的	市民等がコミュニティ施設を安全で快適に利用できるよう、施設の整備・修繕等を行う。
活動概要	コミュニティ施設の適切な配置を図るため、施設整備を行うほか、経年劣化による施設本体や設備等の改修・修繕などを計画的に進める。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	工事件数	件	0	3	5	5	―	5
	②	用地確保面積	㎡	139	―	―	―	―	―
	③	工事件数（造成）	件	1	―	0	―	―	―
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	117,127	1,885	10,654		2,138	不用額
		決算額	千円	116,964	1,883	10,021			633
	財源内訳	一般財源	千円	77,164	1,883	10,021			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	39,800	0	0			94.1%

成果の説明

○白子コミュニティセンター高圧機器交換工事

○白子宿地域センター1F多目的室換気扇設置工事

○白子宿地域センター空調機交換工事

○本町地域センター受変電設備改修工事

○向山地域センター屋根修繕工事

3. 事業の課題

課題	施設によっては、経年劣化に伴う機能低下がみられるため、中長期的修繕計画を定め、適切な施設の維持管理を行う必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☑ このまま継続　☐ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） コミュニティ施設は、コミュニティ活動の拠点として、また避難所としての施設でもあるため、各施設の老朽化が進むなかで修繕箇所の検証を行い、優先順位を決め計画的な修繕・工事を実施していく必要がある。

事業名	民生・児童委員活動支援	事業コード	1081001	計画コード	11-2-1

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

所属名（部局・課）	福祉部	地域共生推進課	担当名	地域共生担当
施策	11-2	地域で支え合う福祉の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	民生委員・児童委員
意図・目的	常に社会奉仕の精神を持って、地域住民の立場で相談・援助活動を行い担当区域の住民の福祉増進を図るための体制を整える。
活動概要	低所得者等の生活困窮者、障害者、高齢者、ひとり親家庭等、地域において様々な理由により援助を必要とする住民に対して、福祉サービスに関する情報提供、生活相談、見守り、調査を行う。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	民生委員定員充足率	%	86	78	82	100	100	100
	②	定例会出席率(合同・地区)	%	83	91	92	90	90	90
	③	民生委員活動(相談)件数	回	8,334	9,319	9,422	9,500	9,500	9,500
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	11,120	11,184	10,807		10,861	不用額
		決算額	千円	8,830	9,597	8,642			2,165
	財源内訳	一般財源	千円	3,020	4,193	3,383			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	5,810	5,404	5,259			80.0%

成果の説明

民生委員・児童委員としての能力を伸ばし、地域福祉の向上を図る。

1　民生委員・児童委員の人数(定数92人)

地区民協別	定数	実数	うち、主任児童委員
第1地区民協	28	26	2
第2地区民協	19	19	2
第3地区民協	20	18	2
第4地区民協	25	13	2
合計	92	76	8

令和6年3月31日現在

2　会議開催状況

会議名	開催回数	出席延べ人数
役員会（15人）	12	170
4地区定例会	40	678
4地区合同定例会	2	137
生活福祉部会（26人）	3	52
高齢者福祉部会(26人)	3	57
児童福祉部会（25人）	3	46
合同視察研修	1	34
その他研修	2	93
主任児童委員連絡会（8人）	7	50
合計	73	1,317

3　会議以外の主な活動内容

開催月	活動内容	参加状況
令和5年9月	埼玉県民生委員・児童委員大会	7
令和5年10月	赤い羽根共同募金への参加協力	14
令和5年11月	和光市民まつり・ゆめあいまつりにおける啓発活動	40
令和5年4月～令和6年3月	お達者訪問運動	訪問世帯数　1,946件

3. 事業の課題

課題	令和7年12月に3年に一度の一斉改選が控えており、定年等による退任で欠員（地区）が増加する見込みである。 欠員予定地区の候補者を探す必要があるが、地域に根差した活動経験のある民生委員・児童委員候補者が不足している。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☑ このまま継続　☐ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） 欠員（地区）には、各種サポーターやボランティア会員など福祉の意欲のある方などの参加を求める。 民生委員・児童委員・事務局（社協）・市との連携をより強化しながら日頃の活動を展開していく。

事業名	地域福祉団体活動支援	事業コード	1082002	計画コード	11-2-2

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

所属名(部局・課)	福祉部	地域共生推進課	担当名	地域共生担当 包括支援担当
施策	11-2	地域で支え合う福祉の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	和光市社会福祉協議会、保護司会
意図・目的	地域福祉を推進する団体(保護司会・和光市社会福祉協議会)の活動を支援し、地域の人々が互いに支えあい、住み慣れたまちで安心して生活できる「福祉のまちづくり」がされているようにする。
活動概要	地域福祉団体(保護司会・社会福祉協議会)に補助金・負担金を支出し、地域で支え合う体制を整備している。 福祉地域福祉コーディネーターの業務委託を実施することで、「地域づくり」を現場で支援し、会食サービスやふれあいサロンなどを実施している。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	高齢者会食サービス利用者数	人	455	433	506	700	700	700
	②	ふれあいサロン等参加者数	人	1,532	6,784	7,637	5,000	5,000	5,000
	③	高齢者会食サービス回数	回	19	19	22	20	20	20
	④	ふれあいサロン等開催数	回	75	513	489	300	300	300
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	38,576	38,586	38,838		38,845	不用額
		決算額	千円	38,576	38,586	38,838			0
	財源内訳	一般財源	千円	36,083	36,086	36,213			執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)	千円	2,493	2,500	2,625			100.0%

成果の説明

地区社会福祉協議会では、市内9つの全小学校区ごとに地域福祉コーディネーターのサポートを受けながら、地域住民が必要に応じた自主的な活動として、サロンや地域食堂など地域住民を巻き込んだ取り組みを行っている。
その他、地域住民の「憩いの場」となるようなイベントの提供を、年間通して行っている。

【地域福祉団体活動支援】
1. 委託料
　地域福祉コーディネーター委託料　5，250，000円
2. 負担金及び会費
　埼玉県更生保護観察協会朝霞支部負担金　588，000円
3. 補助金
　社会福祉協議会事務局補助金　33，000，000円

3. 事業の課題

課題	各地区社協役員の構成が設立時からほとんど変わっておらず、運営委員を含めた人数も多くない。そのため、特に若い世代の新たな運営委員・役員を増やしていく必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☑ このまま継続　☐ 改善して継続　☐ 終了(廃止・休止) 令和6年3月に全小学校区で地区社協が設立されたため、次の段階としてエリアごとのつながりの強化を図る。

事業名	災害見舞金支給	事業コード	1134001	計画コード	11-2-3

款	03	民生費	項	05	災害救助費	目	01	災害救助費

所属名(部局・課)	福祉部	地域共生推進課	担当名	包括支援担当
施策	11-2	地域で支え合う福祉の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	災害により被害を受けた市民
意図・目的	被災した市民に対する福祉の増進を図る。
活動概要	被災者又はその遺族に災害見舞金又は弔慰金を支給する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	見舞(弔慰)金支給件数	件	4	2	0	0	0	0
	②								
	③								
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	300	300	300		300	不用額
		決算額	千円	260	150	0			300
	財源内訳	一般財源	千円	260	150	300			執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)	千円	0	0	0			0.0%

成果の説明

火災等発生時において、被害を受けた市民及び遺族に対して、支給する災害見舞金であるが、支給の対象となる火災等が発生しなかった。

【災害見舞金支給】
火災(半焼) 0件　　0円
火災(全焼) 0件　　0円
合計　　0円

3. 事業の課題

課題	特になし。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☑ このまま継続　☐ 改善して継続　☐ 終了(廃止・休止) 今後も、被災者又は遺族に災害見舞金または弔慰金を支給する。

事業名	協働推進	事業コード	1067001	計画コード	11-3-1

款	02	総務費	項	08	自治振興費	目	01	自治振興総務費

所属名（部局・課）	市民環境部	市民活動推進課	担当名	協働推進担当
施策	11-3	協働によるまちづくりの推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民・市民活動団体等
意図・目的	市民活動等が活性化し、新たに市民活動に参加する市民が増える。市民活動団体等が自立し、充実した団体運営・事業展開が行える。
活動概要	市民協働推進センターの協働推進員を中心に、市民活動等についての相談受付、協働事業のコーディネート、市民活動等を担う人材の育成支援、市民や団体の交流の場の提供、市民活動等の情報収集・発信を行う。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	講座等開催回数	回	2	4	4	5	5	5
	②	わこらぼチャンネルへの動画投稿数	件	15	7	9	15	15	15
	③	協働事業数	件	289	357	390	350	350	350
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	3,597	3,985	4,228		4,766	不用額
		決算額	千円	2,813	3,684	3,728			500
	財源内訳	一般財源	千円	2,813	3,026	3,615			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	0	658	113			88.2%

成果の説明

【市民活動支援】（市民協働推進センター事業）

⑴ 講座・交流会の開催
①協働推進セミナー 1回（2/24）
②市民活動団体交流会 2回（4/23・11/24）
※11/24は四市団体交流会
③動画制作講座 1回（10/17）

⑵ 情報発信
① X（旧Twitter）
② Facebook
③ YouTube配信
④ センターHP
⑤ センター情報紙（わこらぼ通信）発行

【協働推進】
⑴ わこらぼまつりの開催
⑵ 市民・団体等との協働 390件
⑶ 市民活動リーフレットの作成（協働推進懇話会委員及び、和光市見聞特派員等と協働）

3. 事業の課題

課題	団体のニーズにあった講座の開催や、市民活動に興味を持ってもらえるようなセミナーを開催する必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☑ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） 今後も市民や団体の意見をなどを把握しながら、活動支援及び協働の推進を図る。

事業名	国際交流推進	事業コード	1016501	計画コード	11-4-1

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	企画費

所属名（部局・課）	企画部	企画人権課	担当名	人権文化交流担当
施策	11-4	国内外の交流と多文化共生の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民、外国人、国際交流・協力を行っている地域団体、市内の学校や企業等
意図・目的	多文化共生の意識を広める。
活動概要	①国際化交流〔協力〕活動を推進し、交流会や多文化共生に関するイベントやワンナイトステイ事業を実施する。 ②姉妹都市をはじめとする海外都市との交流の促進を図る。 ③外国人、日本人が交流する機会や場を提供する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	国際交流イベント参加者数	人	9	24	11	14	14	14
	②	ワンナイトステイ事業斡旋数	件	0	1	2	2	2	2
	③								
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	14	4	870		490	不用額
		決算額	千円	0	3	840			30
	財源内訳	一般財源	千円	0	3	840			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	0	0	0			96.6%

成果の説明

第三次和光市国際化推進計画に基づきワンナイトステイ事業（日本語国際センター主催）のホストファミリー斡旋、ロングビューウィーク等の事業を実施し、国際化を推進する。

⑴市民まつりへの参加
日程：令和5年11月12日（日）
内容：和光国際交流会、Mama＆Kids子育て日本語Classと遊びの文化交流会による活動内容を紹介するパネルの掲示、外国製のおもちゃの展示・体験ブースの設置、和光姉妹都市交流会によるロングビュー市の紹介を行った。

⑵県ワンナイトステイ事業の斡旋
日本語国際センター主催のホームステイ事業において、ホストファミリーの斡旋を2件行った。

⑶姉妹都市 ロングビュー市との交流
姉妹都市公式訪問団派遣事業を実施し、ホームステイやロングビュー市内視察、学校訪問、リスの橋の除幕式を体験し、ロングビュー市民との交流を行った。また、参加者による報告会を行った。
日程：令和5年10月17日（火）～10月23日（月）　参加者：市民11名

報告会日時：令和6年1月30日（火）　午後4時30分～午後6時　場所：和光市民文化センター　展示棟　企画展示室
参加者数：44名

⑷ロングビューウィークパネル展示の実施
日程：令和6年1月30日(火)～2月7日(水)　場所：和光市役所1階・ 和光市民文化センター　展示ホール
内容：ロングビュー市との交流の経緯や姉妹都市公式訪問の様子について

3. 事業の課題

課題	市民、地域団体、企業、研究機関などと連携することで、市民が参加できる交流を実施し、国際化を推進していく必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☑ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） 地域間交流（事業コード：1017702）と統合。 姉妹都市との交流において、訪問による交流だけでなく、オンラインによる交流等を検討していく。 国内で協定を提携している自治体及び共同宣言を行っている自治体と、多分野における事業での交流を実施できるよう、今後の事業内容を検討していきたい。

事業名	外国人生活支援	事業コード	1016510	計画コード	11-4-2

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	企画費

所属名（部局・課）	企画部	企画人権課	担当名	人権文化交流担当
施策	11-4	国内外の交流と多文化共生の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民、外国人、国際交流・協力を行っている地域団体、市内の学校や企業等
意図・目的	外国籍市民の生活上のさまざまな問題が解消され、外国人にも暮らしやすい環境が整備されているようにする。
活動概要	①外国籍市民の意見・要望を把握するための機会を整備する。 ②日本語学習機会の提供を進める。 ③重要な行政情報、生活情報をホームページ等で提供する。 ④多文化共生ボランティア制度、災害時通訳・翻訳ボランティア制度を運用する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	ボランティア登録数	人	101	106	101	120	120	120
	②	ボランティア活動数	回	0	2	3	5	5	5
	③	子育て通訳サポート件数	回	6	3	2	20	20	20
	④								
	⑤								
費用	事業費	予算額	千円	437	437	462		500	不用額
		決算額	千円	430	429	455			7
	財源内訳	一般財源	千円	3	429	455			執行率
		特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	427	0	0			98.5%

成果の説明

(1)和光市多文化共生ボランティア
令和5年度活動
・チラシ「ブックスタートへようこそ」（図書館　翻訳の添削　英語）
・ブックスタート（図書館　通訳　英語）
・案内文書「外国人住民登録の消除に伴う国民健康保険の資格喪失について」（保険年金課　翻訳　英語）

・多文化共生ボランティア登録者数　65名（令和6年3月31日現在）
・災害時通訳・翻訳ボランティア登録者数　36名（令和6年3月31日現在）

(2)多文化子育て支援事業
特定非営利活動法人わこう子育てネットワークへの協働型委託事業として、子育て通訳サポートを行い、令和4年度は3件実施した。
＜通訳サポート業務＞
・児童発達支援所　利用契約説明（令和5年4月7日　英語）
・和光特別支援学校　個人面談（令和6年2月18日　中国語）
＜子育て相談会＞
通訳を必要とする子育て世帯への支援として子育て相談会を開催。
日程：令和6年2月28日（水）
場所：中央公民館
参加者：7名（大人4名・子ども3名）

3. 事業の課題

課題	市だけでなく、地域団体等と連携を図りながら多文化共生に向けた事業を進めていきたい。多文化子育て支援に関するニーズを把握する必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☑ 改善して継続　☐ 終了（廃止・休止） ボランティアや地域団体の協力を得て、市内に住む外国籍住民が不安を解消し、安心して暮らせるまちづくりについて推進していく。 また、多文化子育て支援事業の事業内容の見直しを行う。

事業名	地域間交流	事業コード	1017702	計画コード	11-4-3

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	企画費

所属名（部局・課）	企画部	企画人権課	担当名	人権文化交流担当
施策	11-4	国内外の交流と多文化共生の推進		

1. 事業の概要

事業の対象	市民、和光市、友好都市（長野県佐久市、新潟県十日町市、栃木県那須烏山市、埼玉県東松山市）及び相互交流に関する共同宣言を行った都市（埼玉県小川町、埼玉県東秩父村、埼玉県寄居町）
意図・目的	異なる文化や風土、離れた立地などを相互に活用及び補完し、協力し合える関係を築く。
活動概要	市民が友好都市等との交流事業を実施する際に、友好都市等との調整を図り、交流事業を支援する。また、友好都市等及び交流の取組の情報を広報紙やホームページを活用し、適切に市民に周知する。

2. 事業の実績

		指標名	単位	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 実績値	5年度 目標値	6年度 目標値	7年度 目標値
活動実績	①	新たな交流事業数	事業	0	1	0	2	－	－
	②	ホームページ訪問者数	人	1,378	1,406	－	2,000	－	－
	③								
	④								
	⑤								

費用	事業費	予算額	千円	8	8	8		0	不用額
		決算額	千円	0	7	6			2
		財源内訳 一般財源	千円	0	7	6			執行率
		財源内訳 特定財源（国県補助、利用者負担等）	千円	0	0	0			75.0%

成果の説明

(1)「相互交流に関する共同宣言」を行った県内3町村との交流として以下の文化行事に出席した。
・第62回寄居北條まつり
日時：令和5年5月21日（日）

・寄居玉淀水天宮祭
日時：令和5年8月5日（土）

(2)友好都市及び県内3町村について、ホームページで観光情報や交流の周知を図った。

3. 事業の課題

課題	2町1村の住民に和光市のことを知ってもらう機会があまりないため、工夫が必要である。 また、友好都市及び相互交流宣言を行った都市との交流について、偏りなく多分野にわたる、広く市民が参加できる事業実施を検討する必要がある。

4. 事業の総合評価

事業の方向性	☐ このまま継続　☐ 改善して継続　☑ 終了（廃止・休止） 国際化推進（事業コード：1016501）に統合・移管。